カゴメ　ESGデータ

更新日：2026年10月30日

＜環境＞

■気候変動への対応
■水の保全
■資源循環の推進
■主な環境負荷の推移

＜社会＞

■雇用状況
■労働状況
■健康管理に関する状況

＜ガバナンス＞

■取締役会
■カゴメコンプライアンスホットライン相談・通報受付件数

＜対象期間＞

2024～2025年度の活動を中心に、それ以前の取り組みや、直近の活動報告も含んでいます。注記がない限り、各年度のデータは1月1日～12月31日の期間での集計を基本としています。

＜報告対象範囲＞

カゴメグループの活動報告を中心に、一部項目では個別のグループ会社の活動についても取り上げて報告しています。

※サステナビリティサイトの開示方針に基づき、海外グループ会社を含む国内外全体に関する報告は「カゴメグループ」、カゴメ株式会社単体に関する報告は「カゴメ」、国内グループ会社全体に関する報告は「国内カゴメグループ」と表記しています。

＜環境＞

■気候変動への対応

＜温室効果ガス排出量＞

・Scope１、２のGHG排出量（カゴメグループ）

単位：t-CO_2e

※拠点の所在国・地域		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
日本	Scope1+2	70,529	66,486	60,229	57,826	45,184	35,843
	Scope1	45,295	43,773	41,419	41,739	33,401	33,323
	Scope2	25,234	22,713	18,810	16,087	11,783	2,520
ポルトガル	Scope1+2	29,152	27,620	25,639	27,563	24,860	22,376
	Scope1	24,647	27,080	25,639	27,563	24,860	22,376
	Scope2	4,505	540	0	0	0	0
オーストラリア	Scope1+2	30,090	28,537	28,813	21,889	25,970	27,107
	Scope1	18,923	19,046	18,551	14,045	17,853	18,786
	Scope2	11,167	9,491	10,262	7,844	8,180	8,321
米国	Scope1+2	9,627	10,908	10,525	10,331	97,757	97,318
	Scope1	4,701	5,390	4,925	4,875	87,085	94,180
	Scope2	4,927	5,518	5,600	5,456	10,672	3,138
イタリア	Scope1+2	1,676	1,981	2,092	2,715	2,640	2,176
	Scope1	607	794	952	1,164	1,439	1,287
	Scope2	1,069	1,187	1,140	1,551	1,201	888
台湾	Scope1+2	2,450	2,815	2,911	3,219	3,344	2,962
	Scope1	777	969	1,010	1,256	1,277	1,041
	Scope2	1,672	1,845	1,901	1,963	2,067	1,921
合計	Scope1+2	143,524	138,346	130,208	123,543	199,818	187,780
	Scope1	94,949	97,052	92,496	90,642	165,915	170,992
	Scope2	48,574	41,294	37,713	32,901	33,903	16,788

※2024年以降は、米国のIngomar社（2024年1月に連結子会社化）を算定範囲に追加したため、排出量が増加。

・エネルギー使用量およびエネルギー構成比（カゴメグループ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
エネルギー使用量（千GJ）	1,996	2,101	2,008	1,910	3,641	3,650
ガス類（%）	80.7	80.7	80.7	80.6	87.3	87.7
石油類（%）	1.1	1.0	1.0	1.0	0.7	0.7
電力（%）	18.3	18.3	18.3	18.4	12.0	11.5
再生可能エネルギー（%）	3.5	3.4	5.7	7.2	6.0	8.4

※2024年以降は、米国のIngomar社（2024年1月に連結子会社化）を算定範囲に追加したため、エネルギー使用量が増加。

・使用電力の再生可能エネルギー比率（カゴメグループ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
再生可能エネルギー（%）	22.4	22.1	28.8	36.2	48.1	67.8

＜環境＞

・Scope3のGHG排出量（カゴメグループ）

単位：t-CO_2e

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
①購入した製品サービス	1,078,720	1,141,154	1,101,317	854,064	886,151	890,493
②資本財	27,333	43,735	25,177	23,551	37,011	41,110
③Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	27,904	26,151	26,302	29,837	50,753	52,206
④輸送、配送（上流）	52,974	51,038	50,293	46,646	309,655	146,949
⑤事業から出る廃棄物	5,031	12,848	11,328	13,495	11,840	12,139
⑥出張	349	367	367	383	513	524
⑦雇用者の通勤	1,196	1,257	1,253	1,307	1,748	1,786
⑧リース資産（上流）	606	563	533	449	-	-
⑨輸送、配送（下流）	65,706	74,946	72,521	69,477	215,821	215,066
⑩販売した製品の加工	37,002	42,670	41,827	40,203	73,896	60,928
⑪販売した製品の使用	-	-	-	-	-	12,991
⑫販売した製品の廃棄	16,381	17,640	16,109	15,782	18,449	21,339
⑬リース資産（下流）	2,038	262	119	54	54	54
⑭フランチャイズ	-	-	-	-	-	-
⑮投資	-	-	-	-	3,926	3,788
合計	1,315,239	1,412,630	1,347,148	1,095,248	1,609,817	1,459,373

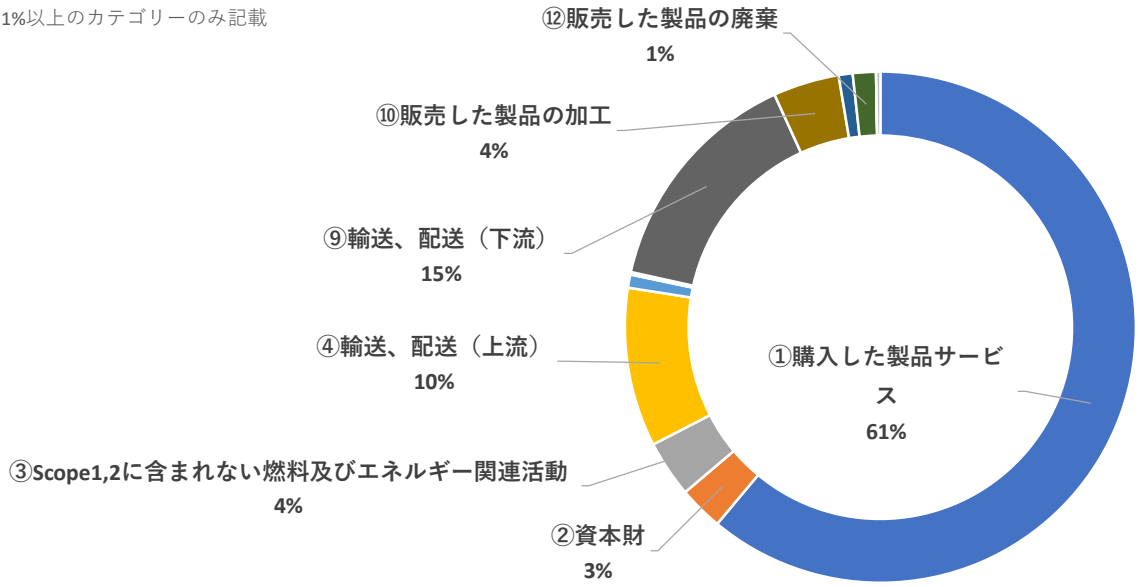
※2024年以降は、米国のIngomar社（2024年1月に連結子会社化）を算定範囲に追加したため、排出量が増加。

※2025年に、一部のカテゴリーにおいて算定の精緻化（算定範囲の変更や算定式の変更等）を実施。

※カテゴリー14はフランチャイズ事業を行っていないため該当なし。

2025年Scope3のGHG排出量

※1%以上のカテゴリーのみ記載



＜環境＞

＜温室効果ガス排出量の第三者検証＞

2025年（1月1日～12月31日）の温室効果ガス排出量について、国内外のカゴメグループ工場（スコープ1、2）及び国内のカゴメグループ（スコープ3）から排出された温室効果ガスの算定方法の妥当性及びデータの検証がISO14064-3:2019に準拠して行われ、検証機関である一般社団法人日本能率協会による検証報告書を取得しました。なお、検証を受けたスコープ1、2のGHG排出量は、前記の表にて記載の100%をカバーしています。

＜温室効果ガス排出量　SBT目標の区分別＞

カゴメグループでは、温室効果ガス排出削減目標について、SBTイニシアチブの認定を取得しています。
Scope1+2/Scope3/FLAGの３つの目標について、以下に目標区分毎の排出量を示しています。
※2026年に、グループの組織境界の変更を反映して基準年排出量および削減目標を見直し、認定を再取得しています。

・Scope１、２のGHG排出量（E&Iのみ、カゴメグループ）

単位：t-CO_2e

※拠点の所在国・地域		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
日本	Scope1+2	41,583	-	-	-	29,405	20,278
	Scope1	19,564	-	-	-	17,622	17,758
	Scope2	22,019	-	-	-	11,783	2,520
ポルトガル	Scope1+2	29,152	-	-	-	24,860	22,376
	Scope1	24,647	-	-	-	24,860	22,376
	Scope2	4,505	-	-	-	0	0
オーストラリア	Scope1+2	30,090	-	-	-	24,572	25,548
	Scope1	18,923	-	-	-	16,392	17,227
	Scope2	11,167	-	-	-	8,180	8,321
米国	Scope1+2	98,516	-	-	-	97,757	97,318
	Scope1	86,725	-	-	-	87,085	94,180
	Scope2	11,791	-	-	-	10,672	3,138
イタリア	Scope1+2	1,676	-	-	-	2,640	2,176
	Scope1	607	-	-	-	1,439	1,287
	Scope2	1,069	-	-	-	1,201	888
台湾	Scope1+2	2,450	-	-	-	3,344	2,962
	Scope1	777	-	-	-	1,277	1,041
	Scope2	1,672	-	-	-	2,067	1,921
合計	Scope1+2	203,466	-	-	-	182,578	170,658
	Scope1	151,243	-	-	-	148,675	153,870
	Scope2	52,223	-	-	-	33,903	16,788

※エネルギー・産業部門（Energy and Industry）における排出量を示す。

＜環境＞

・Scope3のGHG排出量（E&Iのみ、カゴメグループ）

単位：t-CO_2e

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
①購入した製品サービス	508,639	-	-	-	451,459	428,802
②資本財	29,411	-	-	-	37,011	41,110
③Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	49,420	-	-	-	52,109	52,206
④輸送、配送（上流）	111,553	-	-	-	106,665	146,949
⑤事業から出る廃棄物	6,984	-	-	-	11,840	12,139
⑥出張	456	-	-	-	513	524
⑦雇用者の通勤	1,562	-	-	-	1,748	1,786
⑧リース資産（上流）	-	-	-	-	-	-
⑨輸送、配送（下流）	214,310	-	-	-	215,821	215,066
⑩販売した製品の加工	67,645	-	-	-	73,896	60,928
⑪販売した製品の使用	-	-	-	-	0	12,991
⑫販売した製品の廃棄	21,620	-	-	-	18,449	21,339
⑬リース資産（下流）	2,038	-	-	-	54	54
⑭フランチャイズ	-	-	-	-	-	-
⑮投資	380	-	-	-	305	321
合計	1,014,017	-	-	-	969,869	994,215

※エネルギー・産業部門（Energy and Industry）における排出量を示す。

・FLAG排出量（カゴメグループ）

単位：t-CO_2e

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
Scope1FLAG	18,078	-	-	-	17,240	17,122
Scope3FLAG	614,209	-	-	-	504,280	465,158
合計	632,287	-	-	-	521,520	482,280

※森林・土地・農業部門（Forest, Land and Agriculture）における排出量を示す。

・バイオマス由来のGHG排出量（カゴメ）

単位：t-CO_2e

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
排出量	-	-	-	15.40	28.45	28.43

※植物性残渣より生成したバイオメタンガスによる排出量を示す。

＜環境＞

＜部門別の温室効果ガス排出量＞

・【工場】エネルギー使用量の推移（カゴメ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
使用量（千GJ）	832	831	830	782	775	750
生産量あたり使用量（GJ/t）	2.10	2.08	1.97	1.93	1.89	1.82

・【工場】GHG排出量の推移（カゴメ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
排出量（t-CO_2e）	39,899	37,548	34,675	29,325	25,730	17,452

・【営業・管理部門】オフィスでの電力使用量の推移（カゴメ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
床面積あたり電力使用量（kWh/㎡）	137	132	136	139	144	145

・【物流】CO_2排出量の推移（カゴメ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
排出量（t-CO_2）	28,500	27,600	25,700	22,500	27,100	26,830
販売重量あたり排出量（kg-CO_2/t）	41.5	38.7	37.1	33.6	45.5	44.7

※行政報告の4月1日～3月31日の期間で計算。

・【物流】モーダルシフト率の推移（カゴメ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
モーダルシフト率（%）	41	44	45	45	45	46

※主要輸送ルートにおける総トンキロ数に対し、鉄道・船舶によるトンキロ数の比率

（主要輸送ルート：主要な常温商品の工場から物流センターおよび物流センター間の在庫移動）

＜環境＞

■水の保全

・取水量削減率の推移（カゴメグループ）

	2022年	2023年	2024年	2025年
国内工場 原単位削減率（%）	5.4	6.0	7.6	9.5
海外工場 原単位削減率（%）	–	–	–	–

※国内工場は2021年、海外工場は2025年を基準年とした削減率。海外工場は、2026年から削減率を集計予定。

・取水量の推移（カゴメグループ）

単位：千t

※拠点の所在国・地域	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
日本	3,111	3,067	3,101	2,952	2,911	2,864
米国	212	268	239	209	1,861	2,153
ポルトガル	3,673	4,002	3,774	4,015	3,571	3,227
オーストラリア	358	330	325	330	367	410
イタリア	61	91	116	118	134	121
台湾	103	110	130	134	138	139
合計	7,517	7,868	7,685	7,758	8,982	8,915

※2024年は、米国のIngomar社（2024年1月に連結子会社化）を算定範囲に追加したため、取水量が増加。

・排水量の推移（カゴメグループ）

単位：千t

※拠点の所在国・地域	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
日本	2,654	2,719	2,698	2,432	2,516	2,369
米国	127	183	94	137	82	87
ポルトガル	2,889	2,948	3,086	3,063	3,200	2,876
オーストラリア	358	330	325	330	367	410
イタリア	51	74	109	92	12	102
台湾	61	68	68	78	83	88
合計	6,140	6,323	6,380	6,131	6,259	5,931

・水源別取水量および排出先別排水量（カゴメグループ）

単位：千t

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
総取水量	7,517	7,868	7,685	7,758	8,982	8,915
地下水	6,529	6,860	6,683	6,800	8,041	7,863
河川・雨水	165	156	131	139	120	129
海水	0	0	0	0	0	0
水道水	823	852	871	819	820	923
総排水量	6,140	6,323	6,380	6,131	6,259	5,931
河川・湖沼	5,391	5,602	5,651	5,431	5,521	5,146
海	0	0	0	0	0	0
下水道	391	391	404	371	372	375
その他(畑の灌漑)	358	330	325	330	367	410

※2024年は、米国のIngomar社（2024年1月に連結子会社化）を算定範囲に追加したため、取水量が増加。

＜環境＞

・水リスクの高い地域の水使用状況（カゴメグループ）

・ポルトガル

単位：千t

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
総取水量	3,673	4,001	3,774	4,015	3,571	3,227
地下水	3,669	3,998	3,771	4,011	3,566	3,221
河川・雨水	0	0	0	0	0	0
海水	0	0	0	0	0	0
水道水	4	3	3	4	4	6
総排水量	2,889	2,949	3,086	3,063	3,200	2,876
河川・湖沼	2,889	2,949	3,086	3,063	3,200	2,876
海	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0
その他(畑の灌漑)	0	0	0	0	0	0

・オーストラリア

単位：千t

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
総取水量	358	330	325	330	367	410
地下水	0	0	0	0	0	0
河川・雨水	0	0	0	0	0	0
海水	0	0	0	0	0	0
水道水	358	330	325	330	367	410
総排水量	358	330	325	330	367	410
河川・湖沼	0	0	0	0	0	0
海	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0
その他(畑の灌漑)	358	330	325	330	367	410

・日本国内工場の水使用量と原単位の推移（カゴメ）

	飲料関連工場		食品関連工場		合計	
	使用量(千t)	原単位	使用量(千t)	原単位	合計(千t)	原単位
2020年	2,353	7.4	424	5.5	2,777	7.0
2021年	2,324	7.1	419	5.6	2,742	6.9
2022年	2,348	6.8	386	5.0	2,734	6.5
2023年	2,245	6.7	369	5.1	2,614	6.4
2024年	2,220	6.6	385	5.1	2,605	6.3
2025年	2,199	6.5	359	5.0	2,558	6.2

※原単位は生産量あたりの水の使用量を示す(t/kl)

飲料関連工場：那須工場、富士見工場、茨城工場、小牧工場

食品関連工場：小坂井工場、上野工場

＜環境＞

■資源循環の推進

・飲料ペットボトルのリサイクル素材への置換率の推移（カゴメ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
置換率（%）	4	8	24	48	54	52

・原料調達から製品流通における食品ロス削減率の推移（カゴメグループ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
国内 原単位削減率（%）	57	53	56	60	71	70
海外 原単位削減率（%）	–	–	–	–	–	31

※国内グループは2018年、海外グループは2024年を基準年とした削減率。

・食品循環資源の再生利用等の実施率の推移（カゴメ）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
食品循環資源の再利用等の実施率（%）	97.7	97.4	97.8	98.2	99.0	98.6
目標 *E1（%）	95	95	95	95	95	95

・産業廃棄物量と化学物質の大気排出量の推移（カゴメ）

廃棄や大気排出にあたっては、周辺環境の汚染や人への健康危害の原因にならないよう、
法令を順守し適切に管理を行っています。
2020～2025年において、化学物質の漏洩や基準超過等、環境に影響する重大な事故および違反は
発生しておりません。また将来発生しうるコスト（シャドウコスト）はありません。

		単位	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
産業廃棄物	排水汚泥 *E2	t	2,223	2,604	2,453	1,599	1,636	1,314
有害廃棄物	廃油	t	4	38	49	7	4	3
	廃酸	t	3.1	3.1	3.0	3.7	5.1	0.5
	廃アルカリ	t	1.9	0.4	0.4	0.2	0.5	1.8
大気排出	NOx	t	10.0	10.1	10.2	9.6	9.5	9.4
	SOx	t	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0
	化学物質 *E3	kg	1.3	1.5	1.1	0.9	0.4	-

※データの対象：　産業廃棄物：国内６工場および総合研究所
NOxおよびSOx：国内6工場

E1　食品リサイクル法では、食品製造業における再生利用等実施率95%を達成するよう目標が設定されています。

E2　排水汚泥は、全量肥料化による再生利用実施。

E3　フォークリフト用ガソリンの使用に伴う、ヘキサン、トルエンの排出。2025年実績はPRTR法報告なし。

＜環境＞

■主な環境負荷の推移

＜国内工場の環境負荷の推移（カゴメ）＞

・Input

区分		単位	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
原材料の使用量	生野菜(加工用)	千t	27	21	31	29	36	32
	農産加工品(果汁・ペースト等)	千t	111	120	119	110	102	105
	その他調味料等	千t	34	33	35	33	32	32
エネルギー(電力・重油・都市ガスなど)		GJ	832,120	831,260	830,210	790,540	782,570	765,100
水（用水）		千t	2,780	2,740	2,730	2,620	2,605	2,558

・Output

区分	単位	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
製品	t	396,700	399,950	421,100	405,330	410,520	412,210
GHG排出量	t-CO_2e	39,899	37,548	34,675	29,325	25,730	17,452
生産余剰物量	t	10,970	10,890	10,570	8,970	8,270	7,988
再資源化量	t	10,960	10,870	10,550	8,960	8,260	7,983

＜環境会計[*E4]＞

2025年度は、投資、費用合わせて1,182百万円を投入。　　(単位：百万円)

項目・内容			2025年度 投資額	2025年度 費用額
事業エリア内コスト	①公害防止コスト	大気汚染防止、水質汚濁防止、大気・水質の分析・測定など	137	310
	②地球環境保全コスト	CO2削減、省エネルギー、フロン対応など	58	243
	③資源循環コスト	資源の効率的利用、廃棄物再資源化など	0	114
	①②③の合計		0	667
上・下流コスト	容器包装の再資源化委託料など		0	208
管理活動コスト	環境マネジメントシステム運用、環境教育など		0	73
研究開発コスト	環境負荷低減のための研究開発活動		0	32
社会活動コスト	環境美化、公害対策賦課金、関連団体活動費など		0	7
環境損傷対応コスト			0	0
合計			195	987

E4　環境省「環境会計ガイドライン(2005年版)」を参考に、適切な取り組みを進められるよう、適宜項目を見直しています。

＜社会＞

■雇用状況（カゴメグループ）

・従業員数

		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
全体	男性	人	1,956	1,947	2,024	2,205	2,245
	女性	人	866	871	897	979	1,008
	合計	人	2,822	2,818	2,921	3,184	3,253

■雇用状況（カゴメ）

・役員数 *S1

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
男性	人	27	25	25	25	20	21
女性	人	4	4	4	4	3	2
合計	人	31	29	29	29	23	23

・管理職数 *S1

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
男性	人	327	317	311	305	297	357
女性	人	26	29	33	38	41	48
合計	人	353	346	344	343	338	405

・従業員数

		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
正社員	男性	人	1,154	1,142	1,140	1,115	1,156
	女性	人	474	505	514	520	581
	合計	人	1,628	1,647	1,654	1,635	1,737
平均年齢		歳	41.2	40.4	41.8	42.1	42.4
離職率 *S2		%	1.4	1.3	1.6	2.1	1.2

・新卒採用

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
男性	人	20	14	24	20	27	36
女性	人	26	27	26	19	21	30
合計	人	46	41	50	39	48	66

・キャリア採用

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
男性	人	10	3	8	13	19
女性	人	6	9	6	5	4
合計	人	16	12	14	18	23

S1　各年度4月1日時点の集計値。

S2　自己都合退職者の割合。

＜社会＞

■雇用状況（カゴメ）

・障がい者雇用率 *S3

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
雇用率	%	2.75	2.89	2.84	3.50	3.41

・平均勤続年数 *S4

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
男性	年	17.9	18.4	19.0	19.1	18.8	19.9
女性	年	12.2	12.3	12.2	13.1	12.8	14.3
合計	年	16.3	16.6	16.9	17.1	16.8	18.0

■労働状況（カゴメ）

・有給休暇取得率 *S5

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
付与日数	日	18.1	18.6	18.6	18.3	18.1
取得日数	日	15.3	16.0	15.5	14.4	14.5
取得率	%	84.7	86.4	83.4	83.0	81.0

・育休取得率

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
男性	%	62.5	78.0	69.8	91.3	75.0
女性	%	100	100	100	100	100

・総労働時間

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
従業員総労働時間	時間/年	1,867	1,896	1,895	1,894	1,908

・平均残業時間

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
労働者の平均残業時間	時間/月	12.8	14.5	14.6	16.1	14.3

S3　国内カゴメグループを対象。

S4　各年度4月1日時点の集計値。

S5　各年度4月1日～3月31日期間の集計値。

＜社会＞

■労働状況（カゴメ）

・男女間賃金差 *S6

		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
男性の賃金に対する女性の賃金の割合	全労働者	%	66.2	65.4	68.3	69.6	67.6
	正社員	%	68.6	67.3	70.5	71.5	70.5
	パート・有期社員	%	87.8	87.6	86.6	89.3	81.6

・人事部が主催した研修の実施状況

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
延べ研修実施時間	時間	13,710	13,374	11,228	11,160	12,553
社員一人あたりの研修実施時間	時間	8.04	7.75	6.48	6.38	7.31

■健康管理に関する状況（国内カゴメグループ）

・健康診断に関する状況

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年目標
受診率	%	100	100	100	100	100	100
特定保健指導実施率	%	88.7	86.9	85.7	83.8	86.6	100

・ストレスチェックに関する状況

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年目標
受検率 *S7	%	92.0	93.7	94.1	96.9	97.6	−
高ストレス者比率	%	8.3	7.9	7.0	6.7	6.4	安定的に8.0

・喫煙率の推移

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年目標
喫煙率	%	16.1	15.1	14.3	13.9	13.6	12.0

・パフォーマンスに関する指標

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
エンゲージメントサーベイ　総合スコア *S8	—	70	70	72	72	73
傷病休職日数（全従業員平均）	日	1.62	1.83	2.36	2.62	1.41
プレゼンティーズム *S9	%	—	—	17.4	16.8	17.3

S6　2025年の正社員の年代別差異は50代・63%、40代・76%、30代・84%、20代・103%となっている。
現状40代・50代が中心層である当社管理職に占める女性割合は11.9%(2026年4月時点)であり、差異縮小に向け、社員から役員まで、各職位の女性比率を50%とすることを目標に、採用や管理職登用等の女性活躍施策を計画的に推進している。

S7　2022年より休職者を除いて受検率を算出

S8　Wevox（株式会社アトラエが提供するエンゲージメント測定・支援ツール）による

S9　コラボヘルス研究会の従業員アンケートによる（WFun21点以上の割合）

＜社会＞

・健康経営投資額

2025年度　83百万円（内、健康診断費用31百万円をはじめ、ストレスチェック、各事業場が推進する健康関連企画、従業員向け研修等の合計額）

＜ガバナンス＞

■取締役会（カゴメ）

		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
取締役総数	男性	人	7	7	5	6	7
	女性	人	3	3	3	3	2
	合計	人	10	10	8	9	9
社外取締役		人	5	5	4	4	4
取締役会議長		ー	代表取締役社長	代表取締役社長	代表取締役社長	代表取締役社長	代表取締役社長
取締役会　開催回数		回	15	14	14	14	14

■カゴメコンプライアンスホットライン相談・通報受付件数（カゴメグループ）

	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
国内	件	15	28	25	23	17
海外	件	0	0	0	2	5